



東北とあなたを結ぶ、新しいおみやげ

# 新東北 みやげ コンテスト

エントリー商品募集

新東北みやげコンテストは東北の新しいおみやげを  
発掘・表彰し、バイヤーや消費者に向けた商品PRと  
販路開拓を支援するためのコンテストです。

<http://www.siip.city.sendai.jp/miyage2017/>

新東北みやげコンテスト

検索

▶ 品評会・商談会でバイヤーに商品PR

2次審査員・バイヤー企業 ▶



JR東日本東北総合サービス株式会社



三越伊勢丹フードサービス



東北の空を、世界の空へ。  
仙台国際空港



FUJISAKI

LUMINE

ISC 伊藤忠食品

JP三越マーチャンダイジング

▶ 受賞商品を販売会でPR ※実績・予定  
含む

○S-PAL仙台 ○仙台国際空港 ○仙台三越  
○東急ハンズ仙台店 ○東北絆まつり ほか

▶ 新聞、TV、WEBメディア、旅行雑誌など 累計20以上のメディア掲載 ※実績

○河北新報 ○産経新聞 ○読売新聞 ○日本経済新聞 ○岩手日報 ○東奥日報 ○福島民友 ○福島民報  
○東北じゃらん ○NHK仙台放送局 ○東北放送 ○仙台放送 ○東日本放送 ○ミヤギテレビ ほか

エントリー期間 平成29年7月1日(土)~8月25日(金)

エントリー料金 無料

対象商品/概ね2年以内に開発されたみやげ品(食品、飲料、雑貨、工芸品等)  
※1社から複数商品のエントリー可、味やパッケージ等の改良商品もエントリー可

※コンテスト一次審査通過者は、コンテスト二次審査(品評会・商談会)の  
出展料として7,000円をご負担いただきます。

「最優秀賞」「優秀賞」「入賞」「インバウンド特別賞」など表彰多数  
過去の受賞企業へのアンケートの結果、売上に**プラスの効果**があったと回答した企業

100%

## ▶ 受賞者の声



## 最優秀賞

## ご当地こけしクリップ

株式会社佐々木印刷所  
代表取締役 佐々木 英明 氏



受賞をきっかけとして、仙台市内はもとより首都圏からも数多くの引き合いがありました。需要に供給が追いついていない状態でうれしい悲鳴です。

## ▶ 審査の流れ

8月25日(金)まで  
商品エントリー受付

9月下旬  
1次審査(書面)結果発表

11月22日(水)  
2次審査(品評会・商談会)

## ▶ 審査方法

1次審査  
(書面審査)

エントリー内容に基づき、みやげ品としての魅力を総合審査。  
1次審査通過者には入賞以上の賞が授与されます。

2次審査  
(品評会・商談会)

現役バイヤーを中心とした審査員が2次審査(品評会)参加企業様の各ブースを訪問し、商品実査や試食、商談等を行ないます。

日時 平成29年11月22日(水)10:00~18:00 ※予定

場所 仙台市中小企業活性化センター5階 多目的ホール (仙台市青葉区中央1-3-1 AER5階)

## ▶ 受賞のメリット



品評会の場で、来場バイヤーとの商談が出来ます。

品評会後に開催される販売会へのご案内を差し上げます。

受賞商品を紹介するバイヤーズガイドを作成し、各所へ配布します。

当事業団のホームページ、Facebook、Twitterで商品PRをします。

インバウンド特別賞受賞者には販促物の多言語化支援などを行ないます。※予定

## エントリー方法

ホームページの募集要項をご覧いただき、応募フォームに必要事項をご記入の上、エントリーをお願いします。

新東北みやげコンテスト

検索

エントリーフォーム >>> <http://www.siip.city.sendai.jp/miyage2017/>



主催 | 公益財団法人仙台市産業振興事業団 | 共催 | 仙台市

## 後援(予定)

経済産業省東北経済産業局/独立行政法人中小企業基盤整備機構東北本部/青森県/秋田県/岩手県/山形県/福島県/宮城県/  
公益財団法人21あおり産業総合支援センター/公益財団法人あきた企業活性化センター/公益財団法人いわて産業振興センター/公益財団法人山形県企業振興公社/  
公益財団法人福島県産業振興センター/公益財団法人みやぎ産業振興機構/仙台商工会議所/株式会社河北新報社/NHK仙台放送局/東北放送株式会社/  
株式会社仙台放送/株式会社宮城テレビ放送/株式会社東日本放送/株式会社日本経済新聞社